

1. 研究課題名

イサツキシマブの点滴速度変更によるインフュージョンリアクションの出現率の違いに関する調査

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、多発性骨髄腫の治療でイサツキシマブ（サークリサ®）点滴治療を受けられた患者さんの点滴注入反応（インフュージョンリアクション）の程度を2025年2月に点滴速度が変更となった前後での発生率の違いを比較検討することを目的としています。研究期間は承認日から2027年3月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2023年6月から2026年8月の間に、多発性骨髄腫の治療でイサツキシマブ（サークリサ®）点滴治療を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、イサツキシマブ投与後の経過情報（発熱、悪寒、悪心・嘔吐、頭痛などのインフュージョンリアクション症状）、追加された薬剤の種類、採血データなどで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。ただし、当センターでは個人情報に十分な配慮をしたうえで、誰の情報を提供したのか、後からでもわかるように管理をいたします。提供を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 薬剤部 立田 真也（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：薬剤部 立田 真也